

科目名 Course Name	海外研修 I Overseas Studies I			ナンバリング No.	A1-025	
年次	1 年	期別	集中(前期)	単位数	2	授業形態 演習
担当者氏名	Shelly-Ann Natalie Charles					
連絡方法	C-Learning または研究室(本館 2F)で対応。オフィスアワーは授業担当時間外。					
必修/選択	選択					
関連 DP	DP5,DP6					
授業の概要と 到達目標	<p>海外旅行の心得を学び、研修先の社会生活およびサービス産業に関する学習を重ねる。台湾は観光産業が盛んな場所なので、観光・ホテル業など現地の仕事やその役割を実践的に学ぶと共に、本学の現地姉妹校等との交流活動も実施する。</p> <p>①台湾での観光産業の現状を把握し、日本の観光産業に役立つことを考えることができるようにする。</p> <p>②観光産業に関わる旅行業・ホテル等の仕事の流れを学習し、就職後に活かすことができるようにする。</p> <p>③姉妹校との交流活動等を通じてグローバルな感覚を身に付け、観光産業の現場等で実践的に活用することができるようにする。</p>					
授業の方法	事前指導の中で英会話や国際的なマナー、出入国に関する法令などを確認し、現地で滞在中観光産業の現場や現地姉妹校等を研修する。現地大学生とのフィールドワークも行う。					
学習成果	L01					
	L02					
	L03	①台湾の観光産業の現状を把握し、日本の観光産業に役立つことを考えることができる。 ②観光産業に関わる旅行業・ホテル等の仕事の流れを学習し、就職後に活かすことができる。				
	L04	①姉妹校との交流活動等を通じてグローバルな感覚を身に付け、観光産業の現場等で実践的に活用することができる。				
課題に対する フィードバック	渡航手続きの準備や・交流活動の検討等のプロセスにおいて、十分な意見交換とフィードバックを行う。					
教科書/ 参考図書	適宜プリントを配布する。					
履修上の留意点 やルール等	事前指導の曜日、時間等は参加者が決まってから決定する。 ●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。					
担当教員の実務 経験						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	事前指導を休まず、渡航手続きや出入国に関することを積極的に学ぶ。			10	10
レポート/作品	現地で学んだ台湾の観光産業の現状や姉妹校交流の状況等を詳しくレポートに書くこと。課題の本質と学習成果が十分にまとめられている。			15	15
発表					
小テスト					
試験					
その他	台湾滞在中に、団体及びグループ行動の態度が良く、何でも吸収しようという積極的な態度を示す努力をすること。S 評価の基準: 上記参加態度を全て満たすもの。			25	25
合 計				50	50

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(研修概要・渡航手続き・研修先での諸注意)①
	事前・事後学習	ガイダンス内容の再確認
2	授業内容	ガイダンス(研修概要・渡航手続き・研修先での諸注意)②
	事前・事後学習	事前に授業内容に関する下調べを十分に行い、疑問点等を次回授業までに調べてくること。
3	授業内容	渡航手続き トラベル中国語会話
	事前・事後学習	渡航手続きの確認と中国語会話の基本を復習。
4	授業内容	異文化の理解について
	事前・事後学習	台湾文化の研究。
5	授業内容	渡航手続き トラベル中国語会話
	事前・事後学習	渡航手続きの確認と中国語会話の応用形を復習。
6	授業内容	渡航手続き 国際マナー
	事前・事後学習	渡航手続きの確認と台湾でのマナーにつき復習。
7	授業内容	出国までの流れ
	事前・事後学習	出入国手続きの復習。
8	授業内容	現地研修の準備①(観光事情等①)
	事前・事後学習	台湾全体の観光事情を下調べする。
9	授業内容	現地研修の準備②(観光事情等②)
	事前・事後学習	台湾全体の観光事情を下調べする。
10	授業内容	現地研修の準備③(姉妹校との交流活動準備①)
	事前・事後学習	研修先学校との交流内容の準備をする。
11	授業内容	現地研修の準備④(姉妹校との交流活動準備②)
	事前・事後学習	研修先学校との交流内容の準備をする。
12	授業内容	現地研修の準備⑤(台北市内研修①)
	事前・事後学習	台北市とその周辺の観光事情を下調べする。
13	授業内容	現地研修の準備⑥(台北市内研修②)
	事前・事後学習	台北市とその周辺の観光事情を下調べする。
14	授業内容	出発～帰国までの流れ
	事前・事後学習	全体的な研修内容の総チェックを行う。
15	授業内容	反省会 研修レポートの発表
	事前・事後学習	研修内容を十分に盛り込んだ研修レポートを作成する